



第2回ワークショップを開催しました！！

【テーマ：グリーンインフラが大雨対策に活用される仕組みについて】

日時：令和7年12月9日（火） 18:00～19:30 会場：東川口駅前行政センター 会議室1・2

川口市では、市内造園業者である「株式会社 テラヤマ」の協力のもと、グリーンインフラに関するワークショップを開催しました。戸塚地区在住の方を中心に約20名の方々にご参加いただき、参加者は4つのグループに分かれ、それぞれ意見交換などを行いました。

当日は、国内のグリーンインフラに関する事例や実際の整備手法に関する動画を視聴し、参加者同士で感想を共有しました。また、川口市内で実践できるグリーンインフラについても議論をしました。



ワークショップで出された主な意見をご紹介します！

プログラム① 「他自治体のグリーンインフラの取組」に対する感想

- ・安行は植木で有名なので、良い植栽が多いねと他の地域の方々から思われるまちづくりができるといいと思う。
- ・川口市は洪水の多いところだという認識があるので、グリーンインフラを活用した対策は必要だと思う。
- ・透水性舗装で雨水を浸透させるところが印象に残った。
- ・各家庭でできる雨水対策もあると思う。雨水タンクなどは良い取り組みだと思う。

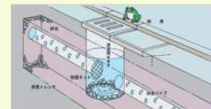


プログラム②・③ 「国内のグリーンインフラの歴史」・「グレーインフラとの違いやハイブリッド整備」に対する感想

- ・市ではハード面での整備を進めているが、予算等の問題もあり限界が来ていると思う。
だからこそ、グリーンインフラとのハイブリッド整備が重要と感じた。
- ・グリーンとグレーのハイブリッドという考え方がよいと思った。
- ・一般の人にグリーンインフラの取り組みを知ってもらう活動が必要だと思う。
- ・グリーンインフラは防災のイメージが強かったが、環境保全やウェルビーイング等にも有効だと知ることができた。



出典：読売新聞 出典：街ファイナルマーケット



出典：国土交通省江戸川河川事務所

プログラム④ 「国内のグリーンインフラ実践事例動画」に対する感想・川口市内で私たちができるグリーンインフラとは？

- ・オープンガーデンのような取り組みを推進出来たら、市内を散歩して巡る楽しみも生まれてくる。
- ・「ウォカブル」という言葉が印象に残った。市全体として歩きたくなるような工夫があればいいと思う。
- ・費用対効果をよく考えて実施することが大切だと思う。
- ・市内の公園などに設置したレインガーデンや雨水タンク等を見てもらい、個人の住宅敷地内に展開できる
といいと思う。



出典：グリーンインフラ官民連携プラットフォーム

◇第3回ワークショップの開催について◇

【テーマ：けやき通りにおけるグリーンインフラの活用について】

日時：令和8年2月10日（火） 18:00～19:30 会場：東川口駅前行政センター 会議室1・2